2013年 1月 1日 第 15 号 発 行 金剛山 阿弥陀寺 発行人 大谷 義文

〒 861-2235 熊本県 上益城郡 益城町 福富 916 (096) 289−0424 (096) 297−9161 ⊠ amidaji@s3.kcn-tv.ne.jp

郵便振替:01710-8-68921 加入者名:阿弥陀寺事務所





とだ」と答えている。 との問いに「いい面を二 威風ある建造に至るのだ。 に際立っている。それが つ取ること。切るとは美 、捨てない心とは、 平成9年、 いいのちを二つ作るこ 世間を震撼 まさ 切

のちのご縁を頂きたい

みずして際に立ち、

に居るのが私の役割」。能 理登朱生の話。 田登・生の話。 して口を隠し、落時には風を送り、 そばをすする箸になり、 生が死を訪ねる場に立つ 模様を織り成す道具だ。 更に相手との結界にもな り目立つ」こと。それは る。常にひらひらと人間 こには風を送り、礼儀と扇は舞いだけではなく、 |際立つ」とは「はっき 落語では することができる。

る心ではない。たくさん 木のりんご。 花も咲く 春に逢わ に立たせるのだ。なぜな つまった過去が、私を際 信心とは、何かを信じ

ことを現していたのだ。

西岡常一さんは「切ると法隆寺、宮大工の棟梁

はどういうことですか_

景や他との関係性を想像あり、あらゆる事象の背ものまで認知する能力がものまで認知する能力がものまで認知する能力が 当時1歳の少年は、「透明 当時1歳の少年は、「透明 させた凶悪事件が起きた 表現した。

は死」。そして両面を分け

扇を広げ「表は生、

裏

る際を指でなぞり「ここ

教育する現場の喪失を強 事件は、際に立つ感覚を 風雪に耐えて忍びこある受刑者の句。 んこを



され色づいていく人生だ。 だからこそ瀬戸際に立た ら透明な存在だからだ。

人間は、老少不定にし 電光朝露のあだなる なれば、身命をかえ

佐土原本店

熊本市東区佐土原1-12-1(佐土原バス停前)

096-360-8488



昼/11:00~15:30(オーダーストップ15:00) 夜/17:00~21:30(オーダーストップ21:00) 定休日/毎週火曜日(祝日の場合翌日振替) 7.8月、12.1月は不定休



http://www.kawasen.jp/

ひらひらと

憎めない兄弟

第 11 回

きる は 音を生む

久いの自

て、誰かがごろうと、そして、誰かがごろうで生きている。そして、人の話声が聞こえ犬や猫のながどこかで生きている。そして、誰かがごろうで生きている。そして、誰かがごろうで生きている。そして、誰かがごろう る。いのちの気配が念仏である。

想いを込めた送り方

想送の木山葬儀社

かった。最後は相撲甚句 お話がとても興味深 能と相撲の身体に関す 時の秘話や角界 がっ ま

る話に盛り

動していて「天使の羽」く。肩甲骨は股関節と連

す方法を指導して頂甲骨まわりの筋肉を

が背中で動く

ようになる

と言われて

る。

肩甲骨

を軽やかに動か

羽が生えたように腕

き肩こり予

になる。

どっこい を披露され、 どっこ 皆さん と合 13 \mathcal{O}

手で幕を閉じた。

นง เง のちを讃えて」





自分の思いを話してい 時間が経つのを忘れ 後にお寺の在り方や も有意義な機会であ る

とお話を予定している している。御正忌に演奏師の作品を10月から展示 ・ナ奏者、 鄭光均

* ₩ * * **♦**

皆の前 コッ (読 なる。 思うと不思議な気持ちに もっと不思議だ。 あっという間に夜が更け ま、 出会えたご縁は 自分の立場を

明

時に内側のくるぶしに重 心をのせ重力にまかせる 向きをそろえる。 続け この 変化に特徴があり、 で発声することで、 がつかみにくい。 を正してもらえるので、 る。 月に一度、 の練習会に参加して 佛光寺派は音階の 釋博真 総代の森雄二です。 会保険労務士を 声 (栃原 真人)

保ちながら腰を落とす

を高める。

をかけた軸足を動かさず

無理しないことが基本

らは頑張

すぎな

」。そのまま重心

疲れない身体、

転ばない

骨を意識しながら

腰

筋肉を鍛えることで、

身体の

中の意識できな

に片足を上げ、

に降ろす

「シコ踏み」。

クササイズに本堂は熱気に包まれた。

今回は、 「寺子屋」

体作法を学んだ。40名以上の参加となり、エである一ノ矢師をお招きし、能と相撲に共通は、東京から元力士で現・高砂部屋マネー

てスネをまっすぐに立て 傾させないように意識し

そして、

膝とつま先

同御修

打

奮鬪記

「腰割り

月3日 (文化の日)

安田登先生による第3

が阿弥陀寺本堂で開催され

明される。股関節が開く

互に押し出す「てっぽう」

ら腕を伸ばす

ように交

これらの動きが、

免疫

体が作られることを説

を意識しながら両足を

上体をまっ

んにちは。

社

仏壇10%OFF

仏具20%OFF

墓石20%OFF

熊本市南区南高江3丁目5-86

を引 つ張り、

と股関節がほぐ いれる。

めでとうございます。 いよいよ時は20

き合いお願いします。

と言つぶやきたいと

···」遠い昔、私の心を養 ズを聴いています。い気分でガンガン、 ど(60年代後半のバンド) 正月と言えば、 年に突入しました。「一 の名曲『春よ来い』で わせたあのはっぴぃえ から正月にかけてほろ酔 の計は元旦にあり」 ・ます が、 こちとら師走 私の心を奮 炬燵を囲 ジャ

シコを踏む=

あけましてお ジャズの名盤は、 は悲しみに涙しなが ただけでもときめ I 慮した年明けです さあ、 次第です ハイな気分です ンズなどなど、 とてもワ ス・ジャ ればと、 ッ ワ ビ 深 ク ル 5 く思 口 コ

豊かな生活を送れるよう この誌面でつぶやくこと ジャズの名演を 絆のお仏壇で、千年の寿を・・・ ASSESSMENT OF THE PARTY OF

れまた愉快でしょうが 念仏できるとあって、 とジャズがあれば、 ありませんが、

9

本堂でジ

コ

小生

専り

しでも

仏壇・墓石・仏事用品のご用命は千寿グループ各店まで・・・・ ※一部商品は対象外とさせて頂きます 熊本市東区江津2丁目35-1

₿ 096-227-8112 【お問合せ】 0120-928-824 熊本市中央区水前寺6丁目28-22 <南高江店> **3** 096-288-9100

荒尾店/0968-65-8818 菊陽店/096-349-2943 松橋店/0964-25-2701

₿ 096-357-7887 八代店/0965-30-8007



ファミリーブ・ラン

(家族・親族の安心プラン) 他のブランもございます。

含まれないもの・・・ 巡礼品、食事、火葬料金

お問い合わせは! (24時間) 益城町宮岡 547-3 096-286-4640 携帯 080-5214-4640

4-5 info@kiyamasougi.com



※御正忌報恩講は、親鸞聖人のご法事です。

 \Box · · 1月13日 (日)

正 午 時 30 分 お斎(お食事)

> 1 時 お勤め (読経)

時 演奏

3 4時終了

法 話•中井賢隆師 (大阪・最勝寺住職・大阪別院輪番)

講 題・「ただ佛恩の深きことをのぶ」

演 奏 • 鄭 光道 師 (兵庫・オカリナ奏者・造形作家)

題・「ぼくとオカリナ」 ―在日の狭間で―

追弔法

永^{*}納 代^{*}骨^{*} 経^{*}堂^{*} 法 要

要

時·2月25日(月) 午後1時30分

2 時 お 勤[®] 法話

法 話 • 隅谷 俊紀 師

(本山布教使) 大阪 高照寺 住職

* 京都、佛光寺本山より差向けられました布教使から御法話がございます。 平日のひと時、ご先祖を偲びお参りしましょう。 納骨堂加入者に限らずどなた様もお参りいただけます。

猫伏石の声

た子供の頃から、

やし

わたしは、十になっ 定価(600円+税

出版社・岩波文庫

土屋哲訳

だかれた「発願回向」の 頂いた。親鸞聖人がいた 師から、「能の中の阿弥陀 法要が勤まった。安田登 はたらきをお話された。 仏」と題された御法話を 昨年9月23日、秋彼岸

○福富地区 墓地追弔会 昨年9月12日に公民館

にて彼岸会法話、11月17

3時30分終了

だいた。今後も地域に貢 追弔会を勤めさせていた 献できるように勤めたい。 月には、福富地区の墓地 は次号お知らせします。 日にお勤めします。詳細 〇春・彼岸会法要

3月20日(水)春分の

○秋・彼岸会法要

〇御正忌 報恩講

お参り願います。 噌汁とお漬物です。 がございます。お粥と味 正午からお斎(お食事)

前 ハタオ葬儀社

熊本市中央区国府 1 丁目 12-3 TEL.096-364-3220 (代)

本の紹介 『やし酒飲み』 し酒を飲むことしか能 酒飲みだった」

息づく、アフリカ文学 まれ出た強力の子…。 の最高傑作。 神話的想像力が豊かに 幻の人質、親指から生 頭ガイ骨だけの紳士、 出る。旅路で出会う、 名人を呼び戻すため のない男が、死んだ自 分専属のやし酒造りの 「死者の町」へと旅に

エイモス・チュオーラツ作

〇「寺子屋.

謡に甲骨文字、何でも習 不定期開催、参加費無料 す。初めての方大歓迎。 い楽しい集いを予定しま 講師 能に古典、お経に論語 安田登師

熊本県儀式共済グル

熊本市中央区河原町23 TEL.096-324-4848 (代)